



創立40周年記念式典/記念講演会を開催しました

11月2日(金)、名取市文化会館で宮城県名取北高等学校創立40周年記念式典及び記念講演会を開催しました。記念式典には、1,100名を超える皆様にご出席いただき、これまで本校の教育活動にご尽力いただいた方々に感謝状の贈呈を行いました。

記念講演会には、株式会社楽天野球団代表取締役社長の立花陽三様を講師にお迎えし「名取北高の皆さまへ」と題しご講演いただきました。ご自身の学生時代のお話や、本校の卒業生である岸孝之投手の楽天ゴールデンイーグルスへの移籍時のエピソード、

日常生活の中で大切に思っていることなど興味の尽きないお話でした。

岸孝之投手からのビデオメッセージも上映され生徒は大感激していました。ご臨席いただきました皆様、ありがとうございました。



創立40周年記念式典及び記念講演会に参加して

生徒会副会長 及川未侑(2年・一関市立萩荘中出身)



私たちが在校生が創立40周年という歴史の節目に立ち会えたことは、大変光栄なことと心より感謝申し上げます。在校生としての誇りと自覚を持ち、本校の更なる発展を目指していきたいです。また、記念講演会では、株式会社楽天野球団代表取締役社長の立花陽三様に講演をしていただきました。立花様ご自身の経験を踏まえて話してくださり、自分では気づくことのできなかった新たな発見がありました。特に“出会い”と“感謝”を大切にするというキーワードが印象に残りました。私もこれから意識をしようと思います。終始緊張していたのですが、花束贈呈という形で直接感謝の気持ちを伝えられたことを大変嬉しく思います。私にとってとても思い出に残る講演会でした。

サッカー県選手権大会参加

10月27日(土)・28日(日)に本校サッカー部が、サッカー県選手権大会に参加しました。

サッカー県選手権大会に参加して

齋藤俊介(3年・柳生中出身)

県選手権大会は高校3年間の部活動の集大成となる大会でした。1回戦を突破し、2回戦はシード校の東北学院高校との対戦でした。攻め込まれる展開が続きましたが、最後まで足を止めることなく自分たちのサッカーをすることで得点し、一矢を報いることができました。試合には負けてしまいましたが、この1点はとても大きなものになったと感じています。選手権大会を終え、3年生は引退となりますが、高校サッカーは自分を大きく成長させてくれました。後輩の皆さんも今しかできないことに全力で取り組むことで、多くのことを学び、感じて欲しいと思います。ご指導いただいた先生方、応援をいただきました皆様ありがとうございました。



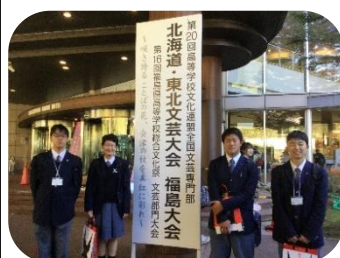
北海道・東北文芸大会参加

10月25日(木)・26日(金)に會津風雅堂で開催された第20回北海道・東北文芸大会に本校文芸部が参加しました。

北海道・東北文芸大会に参加して

渡邊裕樹(2年・逢隈中出身)

今回の北海道・東北文芸大会福島大会に参加して、部誌を人に読んでいただくためのレイアウト方法について学ぶとともに、創作のヒントを得ることができました。25日に行われた文学研修では、会津若松市の歴史を学び、26日に行われた分科会では今の自分たちには考えることのできなかつた、読む相手の年齢層等を考えながら作成する必要性に気づかされました。今回の大会で



学んだ多くのことをこれからの部活動に活かし、より充実した活動にしていきたいです。このような機会を与えていただいたことに感謝申し上げます。

アイドルグループ「ぜんりょくボーイズ」が来校しました



11月6日(火)、「ぜんりょくボーイズ」が来校し、登校してきた生徒たちに学生生活応援ノートを配付してくれました。「ぜんりょくボーイズ」は現役の中学生と高校生を含む宮城県在住の6人組で、メンバーの**森瞬太様**(本校34回生)とマネージャーの**佐藤しおり様**(本校33回生)は本校の卒業生です。今月はこのお二人にインタビューしました。



森 瞬太 様 (富沢中出身)

(仙台市出身・東北学院大学卒業)

Q 高校時代の思い出は?

A バスケットボール部で毎日の活動が一番の思い出です。引退後はクラスメイトと教室で遅くまで受験勉強したことを思い出します。

Q 現在のお仕事の魅力は?

A 高校入学前から「人と違う仕事に就きたい」と考えていました。毎日、内容の違う仕事ができるのと思っています。また、「歌うこと」が好きなもので、人前で歌い、評価をもらえることを幸せに思います。今の仕事は、「楽しい仕事をしている」と胸を張って人に伝えることができます。

Q 卒業生として北高生にメッセージを!

A 名取北高校を卒業して六年がたちますが、今でもその当時の友人たちと繋がりががあります。また、「あのときあんなことをしたな」という楽しい思い出が、気分の落ち込んだときに治療薬として助けられたこともあります。せっかく入学した名取北高校、名北でしかできないのを見つけて、「懐かしくて涙が出る」くらい濃い、青春を謳歌してください。

佐藤しおり 様 (円田中出身)

(蔵王町出身・東北福祉大学卒業)

Q 高校時代の思い出は?

A ソフトボール部に所属し、毎日部活漬けでした。ソフトボールをしたくて入学したので、毎日が楽しかったです。部活動以外では教室で友達とふざけ合ったり好きだった隣のクラスの男子をのぞきに行ったりしていました。

Q 現在のお仕事の魅力は?

A 一言で言えば「夢に向かっていく仕事」であることです。私は「ぜんりょくボーイズ」のマネジメントと営業をしています。以前から「頑張る人のサポートをする仕事」に就きたいと考えており、今、実現しています。彼らには夢があり、それは私の夢でもあります。チームで同じ夢に向かって頑張ることはすごくワクワクしませんか? 部活動と一緒にいることがこの仕事の魅力です。

Q 卒業生として北高生にメッセージを!

A 青春してください。青春って何だよと思う人が大半だと思いますが、勉強・部活動・恋愛なんでも良いので一生懸命に頑張ることが青春だと思います。その中でできた友達、思い出は一生の宝物になります。高校生活を送れるのは短期間です。たくさん青春をしてキラキラな高校生活を送ってください。

剣道県新人大会 女子個人準優勝

11月8日(木)～10日(土)に名取市総合体育館で剣道の県新人大会が開催され、女子個人戦で**相澤なづな**さんが準優勝しました。応援いただきました皆様ありがとうございました。

女子個人戦で準優勝して

相澤なづな (2年・名取二中出身)

今回の県新人大会では、試合を重ねるごとに落ち着いて相手をよく見ることが出来ました。常に気持ちを強くもち冷静に試合運びができたことが結果に繋がったのだと思います。今回の結果に満足することなく、さらに高い目標に向けて精進していきたいと考えています。ご指導をいただいた先生方、支えてくれた仲間や家族への感謝の気持ちを胸に、これからも稽古に励んでいきます。皆様ありがとうございました。



奉仕活動部が感謝状授与

11月7日(水)に奉仕活動部が社会福祉法人宮城県共同募金会から共同募金への貢献により感謝状を授与されました。

感謝状をいただいて

佐藤陽向 (2年・岩沼西中出身)

赤い羽根共同街頭募金に2年続けて参加しました。募金活動に関わる多くの皆様と楽しく活動することができてとても良い経験となりました。これからもボランティア活動に積極的に参加していきたいと思っています。

また、この度は私たち奉仕活動部が3年連続で共同募金活動に参加したことにより感謝状をいただきました。大変嬉しく思います。募金活動に関わる全ての皆様に感謝申し上げます。

